

電波時計のご使用上の注意

電波時計のご使用に当たり、事前に下記の注意事項をお読みください。

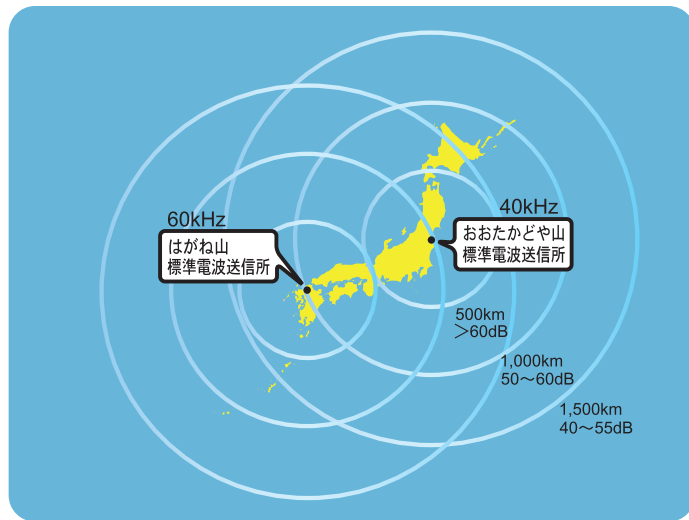
・電波受信に関するご注意

電波時計は、正確な時刻情報をのせた標準電波を受信して、自動で時刻を修正する時計です。送信所は、【福島局 / おおたかどや山標準電波送信所 (40kHz)】と【九州局 (佐賀県と福岡県の県境) / はがね山標準電波送信所 (60kHz)】の2箇所で、日本全国をほぼカバーしています。電波の自動受信は、1日3回 (午前1時、2時、3時) 行います。但し、1日に1度受信できれば、他の時間では自動受信は行われません。また、40kHzと60kHzに関しては、どちらかの受信状況の良い周波数の電波を選択して受信します。

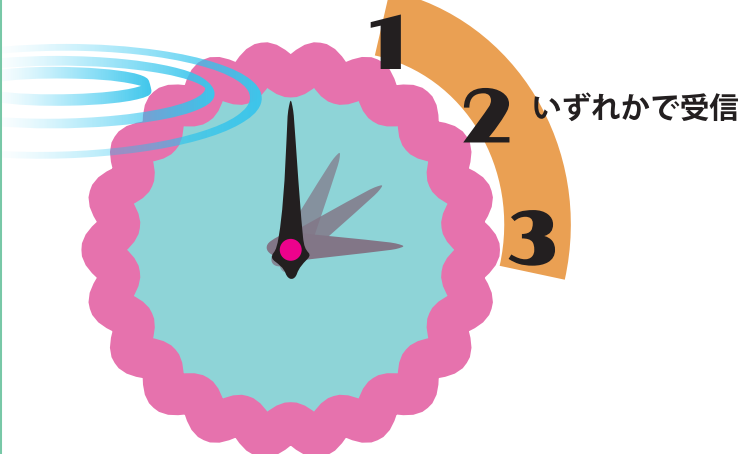
建物内に於いて受信しやすい場所は、窓際となります。受信が難しい環境は、・鉄筋、鉄骨構造の建物内や、金属製雨戸の近く・高圧線、架線の近く、・車、電車、飛行機などの乗り物内、・磁気を発するテレビなどの家電製品や、OA機器の近く、・雨天時などになります。

電波の受信状態が悪い場合は、内蔵クォーツ時計として機能しますので、手動で時刻を合わせてください。受信状態が改善されれば、上記時間で自動受信が行われます。

1. 各送信所の位置と受信可能範囲 (半径 1,000km~1,500km)



2. 自動受信機能は1日3回 (午前1時、2時、3時) 作動しますが、1度受信できればその後の受信は行いません。



3. 室内では窓際が比較的受信しやすいです。



4. 電波を受信しにくいところ

